

漁獲情報収集管理事業

金城敦*・甲斐哲也

水産海洋技術センターは、水産資源の持続的な利用及び適切な管理を行うために、県内の漁業協同組合等の団体からセリ販売データの提供を受け、漁獲統計データベースを構築して、1989年以降のデータを収集している。本データベースでは、各団体で異なるデータ形式を統一的な形式に変換する行程（標準化）を経て、データベースに収録する（図1）。

令和2年度の改正漁業法の施行により、漁協の販売管理システムと漁獲統計データベースの改修が実施され、許可番号、出港及び入港日、操業海域、尾数情報と所属漁協情報が追加され、より詳細な統計情報の蓄積を進めている。

2024（令和6）年度は、合計32団体からセリデータの提

供を受け、1,111,790件のデータを新たに登録した。漁獲統計データベースに収録されたデータ数は約4,523万件となった。

また、県の漁船漁業の主要な漁獲対象であるソデイカについては、市場のセリを通さない販売が多いことから、県内漁協から別途漁獲情報を収集している。これらの漁獲情報は、ソデイカ月報および年報として、水産海洋技術センターのホームページにおいて随時公表されているので参照されたい。
https://www.pref.okinawa.jp/fish/kenkyu/kankobutu/sodeika.html#sodeika_year

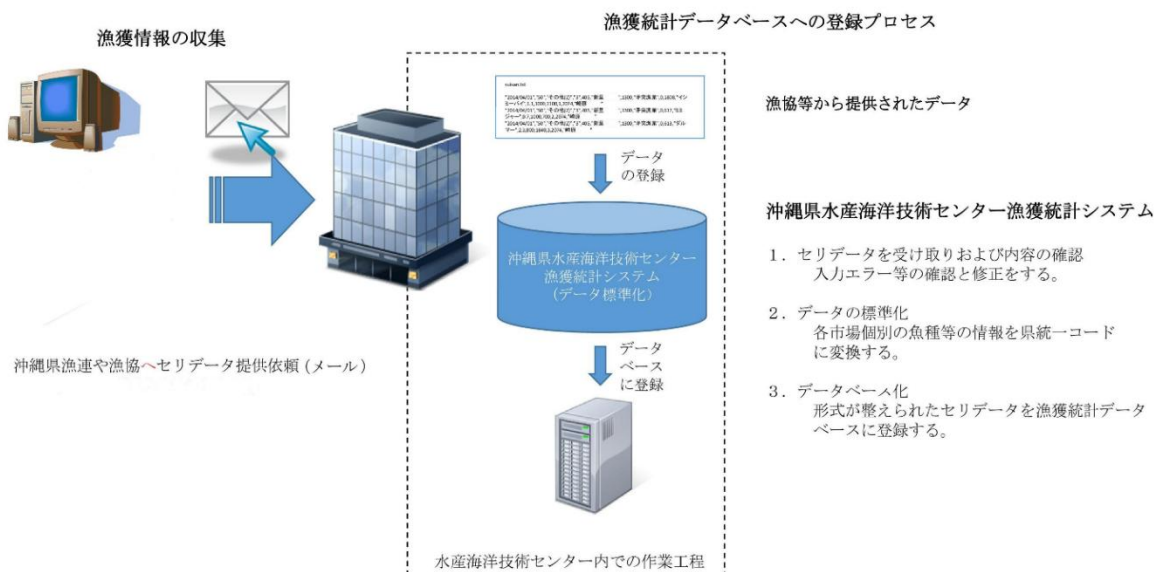


図1. 漁獲情報の収集と漁獲統計データベースへの登録のプロセス

*E-mail：本所 xx049430@pref.okinawa.lg.jp